国土交通省 「公共工事の更なる品質向上を目指して」

『～より質の高い公共調達を目指して 良い仕事をした者が報われる仕組み作り～』
－記者発表資料－

平成２４年１１月６日
四 国 地 方 整 備 局

平成２４年度　第１回
四国地方整備局総合評価本局小委員会の開催結果

●平成２４年度第１回四国地方整備局本局小委員会の開催結果について

平成２４年度第１回四国地方整備局総合評価本局小委員会を平成２４年１０月３１日に開催し、平成２４年度の総合評価方式による工事６６件について提示し、その中から委員により抽出していただいた代表工事３件について具体的な総合評価内容の説明を行い、ご意見をお伺いしました。

また、平成２４年度の総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等４３件について提示し、ご意見をお伺いしました。

これらの意見を参考に、総合評価方式等の審査又は評価が、より一層中立かつ公正に行われるよう今後とも努めて参ります。

【主な意見の概要】
・技術評価点の高い企業が落札者となっており、適切に運用されているが、引き続きより高い技術力を有する企業が適切な価格で受注できるように、更なる工夫、改善に努められたい。
・予定価格超過や低入札者の辞退などによる入札の無効については、予定価格の事前公表により対策が出来るのではないかとの意見があったが、予算決算及び会計令第７９条に予定価格は認知できない方法により管理することが規定されていることを説明した。

本局小委員会の概要
１．日時：平成２４年１０月３１日（水）　14:00～16:00
２．場所：高松サンポート合同庁舎　１３階　災害対策室
３．出席委員：山中英生委員、高塚創委員
４．議事次第・・・別紙－１
５．議事概要・・・別紙－２

＜問い合わせ先＞　国土交通省　四国地方整備局　企画部
技術管理課長　石田　和敏　（内線3311）
技術管理課長補佐　門田　隆志　（内線3314）

別紙－１

日時：平成２４年１０月３１日（水）14:00～16:00
場所：高松サンポート合同庁舎　13階　災害対策室

平成２４年度
第１回　四国地方整備局総合評価本局小委員会

議　事　次　第

１．開　　会

２．報告事項

１）平成２４年度の総合評価落札方式による契約結果等について　　・・資料－１

３．審議事項

１）平成２４年度の適用工事・業務（本官契約）について　　・・資料－２

２）具体事例について

・徳島小松島港沖洲(外)地区岸壁(-8.5m)(耐震)築造等工事(港湾空港部)　　・・資料－３

・平成２４－２８年度　長安口ダム施設改造工事(河川部)　　・・資料－４

・平成２４年度　須崎合同外壁改修その他工事(営繕部)　　・・資料－５

４．閉　　会

別紙－２

平成24年度第１回四国地方整備局総合評価本局小委員会
開催結果の概要

日時：平成２４年１０月３１日　１４：００～１６：００

場所：高松サンポート合同庁舎　１３階　災害対策室

出席委員　**山中英生**委員、**高塚創**委員

Ⅰ　報告事項

１）平成２４年度の総合評価落札方式による契約結果等について

Ⅱ　意見聴取の対象

小委員会の役割が、複数の工事（総合評価方式）及び業務等（総合評価方式、プロポーザル方式）に共通する評価方法及び個別工事、業務等の評価方法や落札者の決定方法に関することに対して意見を聴取することを踏まえ、平成２４年度の総合評価方式による工事６６件（本官契約工事）について評価項目の内容等を提示。

また、平成２４年度の総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等４３件（本官契約業務）について提示。

本官（本局）契約工事

【工事関係】　　平成２４年度対象工事　　H24. 9. 30 基準日

	開札済み	手続き中	準備中	合計	備考
標準型（Ⅰ型）	1 件	0 件	0 件	1 件	平成23年度実施方針
高度型	0 件	0 件	0 件	0 件	平成24年度4月期実施方針
標準型（Ⅰ型）	13 件	9 件	5 件	27 件	
標準型（Ⅱ型）	9 件	2 件	1 件	12 件	
簡易型	1 件	0 件	0 件	1 件	
簡易型（施工計画を求めない）	13 件	3 件	0 件	16 件	
技術提案評価型（A型）	0 件	0 件	0 件	0 件	平成24年度10月期実施方針
技術提案評価型（S型）2テーマ	0 件	0 件	4 件	4 件	
技術提案評価型（S型）1テーマ	0 件	0 件	2 件	2 件	
施工能力評価型（Ⅰ型）	0 件	0 件	0 件	0 件	
施工能力評価型（Ⅱ型）	0 件	0 件	3 件	3 件	
総　合　計	37 件	14 件	15 件	66 件	

本官（本局）契約業務

【業務関係】　　平成２４年度対象業務　　H24. 9. 30 基準日

		開札済み	手続き中	準備中	合計
業務	プロポーザル方式	22			22
	総合評価方式	20			20
役務	企画競争方式		1		1
合計		42	1	0	43

Ⅲ　主な意見の概要

・ 技術評価点の高い企業が落札者となっており、適切に運用されているが、引き続きより高い技術力を有する企業が適正な価格で受注できるように、更なる工夫、改善に努められたい。

・ 予定価格超過や低入札者の辞退などによる入札の無効については、予定価格の事前公表により対策が出来るのではないかとの意見があったが、予算決算及び会計令第７９条に予定価格は認知できない方法により管理することが規定されていることを説明した。